

Title	大阪市立大学令和元年度各学部・研究科等のFD活動の取組
Author	
Citation	大阪市立大学大学教育. 18巻1号, p.73-89.
Issue Date	2020-10-31
ISSN	1349-2152
Type	Others
Textversion	Publisher
Publisher	大阪市立大学大学教育研究センター
Description	各部局FD
DOI	10.24544/ocu.20201222-004

Placed on: Osaka City University

■ 各局FD

大阪市立大学 令和元年度各学部・研究科等の FD活動の取組

【商学部・経営学研究科】

1. FD研修会の実施

日 時：2019年7月16日（火）16：00～17：00

場 所：商学部棟会議室

演 題：「科研費申請に関わる経験交流」

講 師：吉村典久氏（経営学研究科教授）、田口直樹氏（経営学研究科教授）、小沢貴史氏（経営学研究科准教授）

参加人数：30名

2. 学期ごとの授業評価アンケートの実施

全学統一方式による授業評価アンケート

実施日時：期末アンケート（2019年7月2日～8月3日、2020年1月15日～2月12日）、中間アンケート（前期7週目・後期7週目）

実施科目：すべての科目

アンケート項目：期末アンケート（全学授業評価アンケート実施手順に準じる）、中間アンケート（自由記述）

対 象 者：受講学生全員

アンケート結果のフィードバック方法：ポータルサイトに掲載（期末アンケート）

3. 成績不振な学生に対する学習相談

一定の基準にもとづいて成績不良者（留年・仮進級生）をリストアップし、専門ゼミナールに所属している学生についてはゼミ教員が、専門ゼミナールに所属していない学生については、1回生時のプロ・ゼミナール担当教員や教務委員等が直接面接・連絡し、学生の状況を把握するとともに、学力向上の方法について共に考える機会を作った。

4. 実践的な課題発見・課題解決型授業の実施

「現代GPプログラム」を継承・展開した、実践的な課題発見・課題解決型授業を実施している。1回生向けの「キャリアデザイン論」では、株式会社「蓬萊」等にも協力いただき、複数の教員が共同で実施した。

5. 経営学会主催の新入生歓迎会

日 時：2019年4月1日（月）17：30～19：00（新入生ガイダンス終了後）

演 題：新入生歓迎会

場 所：810教室

人 数：240人

概 要：学生主催（70人）により、新入生が、数年前に同じ立場にあった学生から直接話を聞く機会を設けた。新入生の大学に対する理解の向上と大学生活へのスムーズな移行を目的としているが、在校生にとっては、日頃の学習内容を実践する場となっている。

6. 経営学会主催の大学院生研究報告会の実施

日 時：2019年7月29日（月）17：00～19：00

参 加 者：30名（大学院生・教員）

概 要：後期博士課程の大学院生2名が研究報告と、質疑応答がおこなわれた。大学院生にとっては、論文執筆やプレゼンテーションの方法を知る貴重な機会となっている。

7. 『CORE（学生論文特別号）』優秀論文発表会の実施

日 時：2019年11月7日（木）10：50～12：30

参 加 者：約200名

概 要：2018年度に募集した学生論文（『CORE』

掲載論文)の中から最優秀論文8篇を選定し、発表会を実施した。

8. その他

公共経営学科開設記念公演「デンキのヒーロー」の上演

日時：2019年8月23日～25日

場所：田中記念館

参加者：326名（学部生・大学院生・教員・市民）

概要：経営学研究科本多哲夫教授の執筆したオリジナル脚本をもとに、本学の学生・卒業生等で構成される劇団「エデュテイメンツ」が、商学部・公共経営学科の開設記念公演第2弾として中小企業コメディ演劇「デンキのヒーロー」を演じた。商学部で本年度開設した公共経営学科の教育・研究で重要なテーマである、地域社会の活性化を中心テーマとした内容である。多くの学生・教員・卒業生・市民が観劇に訪れた。

3) 成績不振学生に対する面談等について

4) 内容

報告者 小川准教授

意見交換 全教員

5) 参加者人数 教員：23名、職員：2名

6) 意見等

成績不振の場合は精神的な問題を抱える学生が多く、面談日を設定しても当日欠席する学生も散見されている。その学生がかかえる背景（経済的事情、怠惰によるものなど）を明確にさせることが必要であるし、面談により直ちに成績上昇へ直結させることは難しいが、学部としてコンタクトをとる努力は続けていく。保護者との連携も重要になるがプライバシーの問題もありアプローチが難しい面もあるため、今後も引き続き検討し改善していく。

【経済学部・経済学研究科】

1. FD関係研修会等

(1) 第1回 経済学研究科 FD・SD研修会

1) 実施日時 2019年8月30日（金） 13：30～14：00

2) 場所 経済学部棟2階 第4会議室

3) 新大学設置に向けての意見交換

4) 内容

報告者 中村（健）教授

意見交換 全教員

5) 参加者人数 教員：27名、職員：2名

6) 新経済学部・経済学研究科についての議論を行った。卒業後の活躍分野を分類し、それぞれに応じた科目の体系性等について検討した。

(2) 第2回 経済学研究科 FD・SD研修会

1) 実施日時 2020年2月18日（火） 13：30～14：00

2) 場所 経済学部棟2階 第4会議室

2. 授業評価アンケート

全学授業評価アンケートを前期・後期ともに実施した。

【法学部・法学研究科】

○学部・大学院（法學政治學専攻）

1. FD研修会の実施

(1) 第1回FD研修会

日時：2019年9月24日開催

議題：編入学生・留学生等への対応について

(2) 第2回FD研修会

日時：2020年2月26日開催

議題：教育の内部質保証の取組みについて

2. 授業評価アンケートの実施

全学授業評価アンケートを前期・後期ともに実施した。

3. 授業見学の実施

相互授業見学を後期に実施した。

4. 学部生との懇談と結果の共有

学部ゼミ幹事学生との連絡会を設けて教育内容について懇談した。ゼミ幹事会FD班により学生の自主的アンケートが実施された。その結果は、副学部長及び学部FD委員等で共有された。

5. 大学院生との懇談と結果の共有

大学院生からの要望事項について、学生と懇談し、結果について教授会で報告された。

6. カリキュラムの改善等の検討体制

学部・大学院の教育に関する事項について研究科内に常設された組織（研究教育体制検討委員会）で検討する体制を構築している。今年度は、10回開催された。

7. 大阪市立大学法学会との連携

法学会と連携して、学生の参画を得て、法学カフェを実施するとともに、講演会を企画した。

○法科大学院（法曹養成専攻）

1. FD研修会の実施

(1) 第1回FD研修会

日時：2019年5月14日（火）16：30から

議題①：2018年度後期の授業および授業評価アンケートへのコメントについて

議題②：成績分布と授業評価の方法について

議題③：FD活動（とりわけ授業参観）のあり方について

参加人数：18名

(2) 第2回研修会

日時：2019年10月15日（火）17：10から

議題①：2019年度前期の授業および授業評価アンケートへのコメントについて

議題②：成績分布と授業評価の方法について

議題③：FD活動（とりわけ授業参観）のあり方について

参加人数：15名

2. 授業アンケートに対する教員のコメントの公表

法科大学院では、全学とは異なる独自の授業評価アンケートを、前期・後期ともに実施し、その結果に対して教員がコメントを文書で作成し、公表した。

3. クラス担任教員による学生との面談と組織的共有

法科大学院に所属する学生すべてについて担任となる教員を定め、前期に1回面談を実施するとともに、後期は学生の個別の申し出にもとづき適宜面談をおこなった。面談で学生からだされた意見・要望等は専攻内で共有をはかるなど、教育改善の検討資料として活用した。

4. アカデミック・アドバイザー（AA）と教員との懇談

AAと教員との意見交換会を複数回行い、両者の協力関係の強化に取り組んだ。

【文学部・文学研究科】

1. FD研修会

(1) 第1回FD研修会（都市文化研究センター運営委員会と共催）

日時：2019年4月19日（金）12時30分～13時20分

会場：1号館123教室

題目：研究者というキャリアパス：学振DC・PD申請へのスタンス

報告者：塚田孝教授（日本史）

内容：塚田教授からの学振の申請にかかわる指導のあり方についての提題の後、意見交換

参加者数：28名

*なお、第2回FD研修会（文学部における初年次教育の展開）を2020年3月20日に開催する予定であったが、新型コロナウイルス対策のため、次年度に延期することとなった。

2. 授業評価アンケートの実施

平成31年度の全学授業評価アンケート（前期、後

期)の実施。

(5) 秋のコースガイダンス

2018年11月15日実施

3. 大学教育授業実習の実施

大学教員を目指す文学研究科出身の若手研究者2名に対して、教育スキルの向上を目指して、事前・事後指導とともに文学部の授業の一部を担当する大学教育授業実習を実施した。

(6) 研究奨励賞、優秀卒論賞、優秀修論賞の表彰

2019年3月24日実施

(1) 合同事前実習

2019年5月24日実施

(7) 『フォーラム人文学』No.17の発行

2020年3月18日配布開始

(2) 授業実習

西洋史通論：2019年6月17日、7月1日、7月8日実施

社会学特講I：2019年6月11日、6月18日、7月8日実施

(3) 大学論・FD論研修

2019年6月13日実施

(4) 合同事後研修

2020年2月5日実施

4. 教育促進支援機構の活動

(1) 履修相談会

2019年4月3日～4日実施、参加者160名

(2) 新入生歓迎キャンプ

2019年4月6日～7日実施、国立淡路青少年交流の家にて実施、1年生109名、企画スタッフ19名、当日スタッフ26名、教員6名 教員・学生スタッフ・参加者計161名

(3) 春のコースガイダンス

2019年6月21日実施、1年生55名参加

(4) 文学部案内冊子2019の発行

2019年8月6日発行、8月10日～11日のオープンキャンパスにて配布

【理学部・理学研究科】

1. FD関係研修会等

(1) 理学研究科公開授業「数学概論I」

数物系専攻大学院授業「数学概論I」(令和元年度前期火曜5限)(数学コース博士前期課程学生向けのオムニバス講義)

会場：理学部棟数学中講究室F415室

・日時：4月16日(火)5限

担当：加藤 信「変分問題入門」

教員参加人数：1名

・日時：4月23日(火)5限

担当：西尾昌治「線型微分方程式の準楕円性」

教員参加人数：1名

・日時：5月7日(火)5限

担当：田丸博士「対称空間とカンドル入門I」

教員参加人数：1名

・日時：5月14日(火)5限

担当：田丸博士「対称空間とカンドル入門II」

教員参加人数：1名

・日時：5月21日(火)5限

担当：阿部 健「作用素の指数関数」

教員参加人数：1名

・日時：6月4日(火)5限

担当：古澤昌秋「ゼータ函数の特殊値」

教員参加人数：1名

・日時：6月11日(木)5限

担当：栢田幹也「エキゾチック球面について」

教員参加人数：2名

・日時：6月18日(火)5限

担当：山名俊介「モジュラー形式とその応用」

教員参加人数：1名

- ・日時：6月25日（火）5限
担当：尾角正人「ヤング図形に関わる組合せ論」
教員参加人数：1名
 - ・日時：7月2日（火）5限
担当：小池貴之「代数多様体上の正則直線束と複素解析幾何」
教員参加人数：1名
 - ・日時：7月9日（火）5限
担当：阿部 健「過度方程式について」
教員参加人数：2名
- (2) 理学部公開授業「物理学演習1グループ発表会」
授業名：物理学演習1（物理学科および理科選択1年生向け）
担当者：小原 顕 講師（数物系専攻物性物理学大講座・超低温物理学研究室）
日時：6月27日、7月4日、7月11日、7月25日、8月1日（木曜4限）
会場：理学部棟第4講義室
授業内容：物理学演習1では、力学・熱力学・電磁気学・統計学・論理学など幅広い分野のなかから、身近な問題を物理学的・論理的に説明することを目指した。特に、答えが一つではない問題に如何にしてとりくむか、という姿勢で授業を行っている。セメスターの後半は、予め用意された課題の中から、テーマを一つ選び、4～5名のグループが持ち時間30分の発表および討論を行った。1日2テーマ取り上げた。
- 第1回目 「フィボナッチ数列」「永久ゴマ」（教員参加人数：3名）
 - 第2回目 「ベンチュリ管」「虚数」（教員参加人数：3名）
 - 第3回目 「同期現象」「自然界における左と右」（教員参加人数：3名）
 - 第4回目 「宇宙エレベータ」「深い水はなぜ青い？」（教員参加人数：3名）
 - 第5回目 「蟹気楼」「独自テーマ（TBA）」（教員参加人数：3名）
- (3) 理学研究科主催FD研修会「新たな大学院教育の展開のためのFD研修会 - 宇宙・ブラックホールと数学 -」
日時：2020年1月18日（金）15：00～17：50
会場：理学部E棟数学大講義室（E408）
教員参加人数：15名
15：15-16：15
講師：石原秀樹 先生（大阪市立大学理学研究科数物系専攻（物理学分野）・教授）
講演タイトル：ブラックホールの観測と幾何学的対称性
16：35-17：35
講師：安井幸則 先生（摂南大学理工学部基礎理工学機構・教授）
講演タイトル：アインシュタイン計量とブラックホールの対称性
2. 数学科：カリキュラム検討会議（数学科教員全員、毎月の教室会議にて）
3. 第15回高等学校・大阪市立大学連携数学協議会
日時：2019年11月9日（土）13：20 - 18：00
場所：理学部棟 E408
概要：主に高校・大学の教員を中心として、数学教育の現状と改善方法および数学研究の動向に関して、情報交換と調査・研究を継続的に行なった。
4. 物理学科：教員ティータイム
毎週水曜日 16：00 - 16：30
場所：B301
参加人数：5-10名
概要：カンパ式のティータイムで、分野の異なる教員どうしでの物理の話題を通して交流を深めた。
5. 化学科：教室会議
2019年4月19日（教員参加人数：24名）
2019年5月24日（教員参加人数：23名）
2019年6月21日（教員参加人数：24名）

2019年7月19日（教員参加人数：23名）

2019年9月6日（教員参加人数：26名）

2019年10月11日（教員参加人数：23名）

2019年11月15日（教員参加人数：22名）

2019年12月20日（教員参加人数：24名）

2020年1月24日（教員参加人数：26名）

2020年2月6日（教員参加人数：29名）

6. 化学科：新大学に関連した理学ワーキンググループ

2019年5月20日：理学部化学科がこれまで提供してきた基礎教育科目について、新大学における科目の再編、カリキュラム改訂について議論を行った。（教員参加人数：5名）

2019年5月27日：理学専門教育科目の学生実験科目について、新大学移行による学科再編後の実施方法、実験内容の点検と変更、実験機材の再編について、議論した。（教員参加人数：10名）

2019年6月17日：5月27日に引き続き、新大学における学生実験科目について、実施内容の議論を行った。（教員参加人数：10名）

2019年8月3日：新大学移行後の学部入試制度の改革・再編について、大阪府立大学理学類分子科学課程教員と議論した（教員参加人数：8名）

2019年10月17日：新大学移行後の大学院物質分子系専攻のカリキュラムについて、科目の再編並びに講義内容についての議論を行った。（教員参加人数：7名）

7. 生物学科：教室会議13回（2月末までの延べ教員参加人数：151名）

8. 地球学科：教室会議および学科内WGにおけるFD関連議題

2019年4月12日：学生の学修時間に関して議論をおこなった（教員参加人数：10名）

2019年4月26日：学部後期試験のあり方、および学生の学修時間について議論をおこなった（教員参加人数：11名）

2019年5月24日：授業の運用（地質調査法・夏季野外実習関連、建設地学実験）および学生の学習状

況に関する対応について議論をおこなった（教員参加人数：10名）

2019年7月19日：授業の運用（地質調査法・夏季野外実習関連）および前期博士課程入試に関して議論をおこなった（教員参加人数：10名）

2019年10月18日：学生の学習状況に関する対応について議論をおこなった（教員参加人数：10名）

2019年11月15日：新大学の授業の運用および授業時間に関して議論をおこなった（教員参加人数：9名）

2019年11月20日：新大学における授業の運用（地質調査法・夏季野外実習関連）について議論をおこなった（教員参加人数：4名）

2019年12月20日：J-DESC地球科学単位認定プログラムの開講について、および学生の学習状況に関する対応について議論をおこなった（教員参加人数：8名）

2020年2月6日：新大学における授業の運用に関して議論をおこなった（教員参加人数：5名）

9. 化学科新入生歓迎会

日時：2019年5月16日（木）18：00～20：00
 演題：新入生歓迎会
 場所：北食堂
 人数：65人
 概要：新入生が、数年前に同じ立場にあった先輩学生や教員と交流できる機会を設け、親睦を深めた。新入生の大学教育に対する理解の向上とスムーズな学生生活の支援を図った。

10. 生物学科新入生歓迎会

日時：2019年4月18日（木）17：30から
 演題：新入生歓迎会
 場所：めたせこいあ
 人数：60人

11. 化学科親睦会

(1) 2019年度第1回化学科親睦会

日時：2019年6月19日（水）18：30～20：00

演 題：化学科親睦会
場 所：北食堂
人 数：100人
概 要：3回生主催により、化学科の学部生、大学院生、教員が一堂に会して親睦を深めた。各研究室の研究室紹介を行うことにより、研究生活の実態、研究活動の面白み・醍醐味を実感するとともに、学生間、学生と教員との交流を深めた。

(2) 2019年度第2回化学科親睦会

日 時：2019年12月5日（木）18：00～20：00
演 題：化学科親睦会
場 所：北食堂
人 数：100人
概 要：3回生主催により、化学科の学部生、大学院生、教員が一堂に会して親睦を深めた。各研究室の研究室紹介を行うことにより、研究生活の実態、研究活動の面白み・醍醐味を実感するとともに、学生間、学生と教員との交流を深めた。

12. 化学科卒業研究発表のベストプレゼンテーション賞の選出

化学科卒業研究発表会において3名のベストプレゼンテーション賞を選出した。

13. 生物学科卒業研究発表賞および理学研究科研究業績優秀賞（生物分野）の選出

生物学科卒業研究発表賞および理学研究科研究業績優秀賞（生物分野）を選出した。

14. 理学部・理学研究科総代および学業成績優秀者、若野賞受賞者、研究業績優秀者の選出

理学部・理学研究科総代をそれぞれ1名、学業成績優秀者を1名、若野賞受賞者を1名、研究業績優秀者を4名選出した。

15. 学期ごとの授業評価アンケートの実施

理学研究科各学科教務委員を通じて、全学の「全学統一方式による授業評価アンケート」への協力を呼び掛けた。

実施日時：期末アンケート、中間アンケート（前期7週目・後期7週目）

実施科目：すべての科目

アンケート項目：期末アンケート（全学授業評価アンケート実施手順に準じる）、中間アンケート（自由記述）

対象者：受講学生全員

アンケート結果のフィードバック方法：ポータルサイトに掲載（期末アンケート）。また、学期中期に中間アンケートを行い、複数教員担当科目では結果をメール等で共有し、今後の講義で反映できるようにした。学期末にもアンケートを行い、次年度講義での改善点などを共有できるよう呼びかけた。

16. 成績不振な学生に対する学習相談

研究室に所属している学生については研究室教員が直接面接を行い、学生の状況を把握するとともに、学力向上の方法について共に考える機会を作った。

17. 大学教育研究センターとの連携・協力を通じて、学内外のFD活動に関する情報を研究科で共有した。

【工学部・工学研究科】

1. FD関係研修会等

(1) 令和元年度第1回教員集会

1) 実施日時：令和元年5月22日（水）

2) 場所：工学部大講義室

3) 全体題目：新大学・新工学部に向けての状況説明とお願い

4) 参加者人数：61名

(2) 令和元年度工学部FD集会

1) 実施日時：令和元年9月24日（火）

2) 場所：工学部大講義室

3) 全体題目：工学部における海外研修制度

4) 参加者人数：58名

(3) 令和元年度第2回教員集会

1) 実施日時：令和元年11月21日（木）

2) 場所：工学部大講義室

3) 全体題目：様式4号（教員個人調書）の作成に関する説明

4) 参加者人数：51名

(4) 令和元年度第3回教員集会

1) 実施日時：令和2年2月13日（木）

2) 場所：工学部大講義室

3) 全体題目：施設整備に関する教員（作業）説明会

4) 参加者人数：48名

2. 入学時アンケート

(1) 学部新生アンケートの実施

1) 実施日時

2019年4月1日工学部新生ガイダンス

2) アンケート項目

進路選択に役立った情報、志望順位、出願に至る経緯、在学中にやりたいこと、卒業後の進路、入学までの学習状況など

3) 対象者・人数

2019年度工学部入学生 306名

4) アンケート結果のフィードバック方法など

学生へのフィードバックはしていない

機械工学科

1. FD関係会議等

(1) 令和元年度機械工学科第一回FD会議

1) 実施日時：令和元年10月3日（水）12：00～12：20

2) 場所：工学部C501室

3) 題目：複数教員が担当する科目について、卒業要件の見直しについて

4) 参加者人数：14人

(2) 令和元年度機械工学科第二回FD会議

1) 実施日時：令和2年3月13日（水）12：40～13：20

2) 場所：工学部C501室

3) 題目：設計製作実習について

4) 参加者人数：15人

2. 授業評価アンケート

(1) 名称：設計製作実習最終レポート

1) 実施日時：2020年2月10日（締切日）

2) 実施科目：設計製作実習

3) アンケート項目：実習内容の適切性、難易度、充実度、指導方法、実習時間の過不足、各自の達成度・理解度・習得度、実習全体を通じた感想及び評価

4) 対象者・人数：設計製作実習履修者・60人

5) アンケート結果のフィードバック方法など：学科FD会議で履修生からの意見・感想のうち重要なものについて対応を協議した。

電気情報工学科

1. FD関係研修会等

(1) 令和元年度電気情報工学科第一回FD会議

1) 実施日時：令和元年10月25日 12：40～13：20

2) 場所：工学部B324室

3) 内容：電気情報工学科および電子情報系専攻（電気情報工学）カリキュラムの点検と運用、研究室先行配属制度の運用について

4) 参加者人数：18名

(2) 令和元年度電気情報工学科第一回FD委員会会議

1) 実施日時：令和元年12月16日12：40～13：20

2) 場所：工学部F504室

3) 内容：電気情報工学科カリキュラムの一部演習科目の見直しについて

4) 参加者人数：5名

- (3) 令和元年度電気情報工学科第二回FD会議
- 1) 実施日時：令和2年2月17日 17:00～17:30
 - 2) 場所：工学部B324室
 - 3) 内容：電子情報系専攻（電気情報工学）修士論文審査会について
 - 4) 参加者人数：21名

- (4) 令和元年度電気情報工学科第三回FD会議
- 1) 実施日時：令和2年2月21日 17:00～17:15
 - 2) 場所：工学部A107室
 - 3) 内容：電子情報系専攻（電気情報工学）修了要件、電気情報工学科卒業要件の確認と対応について
 - 4) 参加者人数：12名

2. その他

- (1) 電気情報工学科2019年度新入生導入研修
- 1) 実施日時：平成31年4月13日13:30～4月14日12:00
 - 2) 場所：ロッジ舞洲
 - 3) 内容：大学生生活、特に電気情報工学科の学生としての生活に関わる研修
 - 4) 参加者人数：教員15名、学部1年生45名、お手伝い学生8名（大学院生、学部4年生）

電子・物理工学科

1. FD関係研修会等

- (1) 平成31年度第一回FD会議
- 1) 実施日時：平成31年4月25日（木）18:00～
 - 2) 場所：B401
 - 3) 内容：新入生アンケート結果に関する分析と検討
 - 4) 参加者人数：14名
- (2) 令和元年度第二回FD会議
- 1) 実施日時：令和元年5月30日（木）18:00～

- 2) 場所：B401
- 3) 内容：平成30年度後期授業アンケート結果に関する分析と検討
- 4) 参加者人数：14名

(3) 令和元年度第三回FD会議

- 1) 実施日時：令和元年10月24日（木）18:00～
- 2) 場所：B401
- 3) 内容：令和元年度前期授業アンケート結果に関する分析と検討
- 4) 参加者人数：15名

2. 授業評価アンケート

(1) 電子・物理工学科 授業科目に関するアンケート調査（前期）

- 1) 実施日時－前期終了時
- 2) 実施科目－全ての専門講義科目及び付随する演習科目
- 3) アンケート項目－履修者の講義への取り組み、講義内容の理解度・満足度、講義内容に関する5段階評価及び自由記述欄
- 4) 対象者・人数－全履修者
- 5) アンケート結果のフィードバック方法など－学科FD会議で検討

(2) 電子・物理工学科 授業科目に関するアンケート調査（後期）

- 1) 実施日時－後期終了時
- 2) 実施科目－全ての専門講義科目及び付随する演習科目
- 3) アンケート項目－履修者の講義への取り組み、講義内容の理解度・満足度、講義内容に関する5段階評価及び自由記述欄
- 4) 対象者・人数－全履修者
- 5) アンケート結果のフィードバック方法など－学科FD会議で検討

化学バイオ工学科

1. FD関係研修会等

- (1) 化学バイオ工学科（化学生物系専攻）FD集会
- 1) 実施日時：令和元年11月26日
 - 2) 場所：F210
 - 3) 全体 題目：入学時アンケート・卒業時アンケートについて
 - 4) 内容：アンケートの集計結果の報告と意見交換
 - 5) 参加者人数：14人

都市学科

1. FD関係研修会等

- (1) 令和1年度都市学科第1回FD集会
- 1) 実施日時：令和1年9月17日12:00～13:00
 - 2) 場所：G302
 - 3) 内容：他大学の入試形態（一般入試、AO入試、推薦入試、編入試験）について分析を行い、都市学科の今後の入試のあり方と求める人材像について議論した
 - 4) 参加者人数：14名
- (2) 令和1年度都市学科第2回FD集会
- 1) 実施日時：令和2年3月10日12:30～13:30
 - 2) 場所：G302
 - 3) 内容：都市学科授業アンケートの集計結果について意見交換を行い、カリキュラムおよび授業改善のあり方と学生の主体的な学びを引き出す工夫について議論した
 - 4) 参加者人数：16名

建築学科

1. FD関係研修会等

- (1) 学生への推薦図書について検討
- 1) 実施日時：2019年4月22日
 - 2) 場所：学科会議室
 - 3) 内容：進路志望調査について確認
 - 4) 参加者人数：12名

- (2) 基礎教育科目の廃止に伴う履修規定の改訂検討
- 1) 実施日時：2019年6月3日
 - 2) 場所：学科会議室
 - 3) 内容：基礎教育科目の廃止に伴う履修規定の改訂検討
 - 4) 参加者人数：10名
- (3) 新大学の入試制度について検討。・学籍移動の情報共有。
- 1) 実施日時：2019年7月29日
 - 2) 場所：学科会議室
 - 3) 内容：新大学の入試制度について検討。学籍移動の情報共有。
 - 4) 参加者人数：13名
- (4) 学生就職支援について検討。・学籍移動の情報共有。
- 1) 実施日時：2019年9月9日
 - 2) 場所：学科会議室
 - 3) 内容：学生就職支援について検討。・学籍移動の情報共有。
 - 4) 参加者人数：7名
- (5) 職業ガイダンスの内容について検討。・学修状況について情報共有。
- 1) 実施日時：2019年10月7日
 - 2) 場所：学科会議室
 - 3) 内容：職業ガイダンスの内容について検討。・学修状況について情報共有。
 - 4) 参加者人数：13名
- (6) 学修状況について情報共有。
- 1) 実施日時：2019年12月23日
 - 2) 場所：学科会議室
 - 3) 内容：学修状況について情報共有。
 - 4) 参加者人数：9名
- (7) 学修状況（進級）について情報共有。
- 1) 実施日時：2020年2月3日
 - 2) 場所：学科会議室

3) 内容：学修状況（進級）について情報共有。

4) 参加者人数：10名

【医学部医学科・医学研究科】

1. FD関係研修会等

(1) 2019年度 第1回教育分野FD講習会

日時：2019年6月4日

場所：医学部学舎 4階 大講義室

内容：

○ 大阪市立大学×メディックメディア 共同研究について

～医師国家試験合格に向けた学生支援の観点～

株式会社メディックメディア 営業部 影山 裕介 マネージャー

○ 【シリーズ Teacher of the Year受賞記念講演】

「私の教育の取り組み」

医療統計学 加葉田 大志朗 特任助教

○ 【シリーズ：医学教育分野別認証評価を終えて】

「自己点検評価 領域5 教員」

消化器内科学 藤原 靖弘 教授

参加人数：174名（教員106名 学生68名）

(2) 2019年度 第2回教育分野FD講習会

日時：2019年9月11日

場所：医学部学舎 4階 大講義室

内容：

○ 【シリーズ Teacher of the Year受賞記念講演】

「私の教育の取り組み」

生物統計学 福井 充 准教授

○ 【シリーズ：講義・実習の新しい形】

「4年生 臨床臓器別講義でのMoodle利活用の報告」

呼吸器内科学 浅井 一久 准教授

○ 「1年生 新設科目〈物理学の臨床医学への応用〉の報告」

放射線診断学・IVR学 三木 幸雄 教授

○ 【シリーズ：医学教育分野別認証評価を終えて】

「自己点検評価 領域8 統轄および管理運営」

医学部長・脳神経外科学 大畑 建治 教授

参加人数：157名（教員88名 学生69名）

(3) 2019年度 第3回教育分野FD講習会

日時：2019年12月3日

場所：医学部学舎 4階 大講義室

内容：

○ 【シリーズ：医学教育分野別認証評価を終えて】

「自己点検評価 領域9 継続的改良」

血液腫瘍制御学 日野 雅之 教授

○ 【シリーズ：講義・実習の新しい形】

「全学共通科目「現代の医療」でのMoodle利活用の報告」

発達小児医学 濱崎 考史 教授

○ 【シリーズ Teacher of the Year受賞記念講演】

「私の教育の取り組み」

法医学 池田 知哉 講師

参加人数：179名（教員116名 学生63名）

(4) 第1回 FDワークショップ (WS)

日時：2019年6月29日

場所：医学部学舎 4階 大講義室

内容：自身の教育内容と困っていること
卒業時目標設定&ロードマップ作製

「学生評価と学習の種類」

ロードマップ上に具体策追加

いつ？「どのタイミングで」

誰が？「どの教室が」

何を？「何をを使って」

全体発表

振り返り

参加人数：39名

(5) 第2回 FDワークショップ (WS)

日時：2019年12月7日

場 所 : 医学部学舎 4階 大講義室
 内 容 : 自身の教育内容と困っていること
 卒業時目標設定&ロードマップ作製
 「学生評価と学習の種類」
 ロードマップ上に具体策追加
 いつ? 「どのタイミングで」
 誰が? 「どの教室が」
 何を? 「何をを使って」
 全体発表
 振り返り
 参加人数: 33名

(6) 共用試験OSCE内部評価者講習会

日 時 : 2019年11月1日
 場 所 : 医学部学舎 5階 微生物実験室
 参加人数: 40名

【医学部看護学科・看護学研究科】

1. FD関係研修会等

(1) 令和元年度大阪市立大学大学院看護学研究科
 第1回FD研修会

- 1) 実施日時: 令和元年9月19日(木) 15:10
 ~ 16:50
- 2) 場所: 看護学研究科学舎 5階 多目的ホール
- 3) 題目: 修学困難な学生の理解と対処方法
- 4) 内容: ①講演 三船直子先生(大阪市立大学
 大学院生活科学研究科 教授)
 ②質疑応答

- 5) 参加者人数: 24名
 (専任教員12名、特任講師7名、特任助教1名、
 実習サポート4名)

6) 概要

講演により青年期の特徴および修学困難な
 学生について理解を深めるとともに、全学的
 な学生支援の取り組みと具体的な支援方法を
 共有し、組織的な支援のあり方について意見
 交換した。

(2) 令和元年度大阪市立大学大学院看護学研究科
 第2回FD研修会

- 1) 日時: 2020年3月5日(木) 14:00 ~ 15:
 30
- 2) 場所: 看護学科学舎5階 多目的ホール
- 3) 題目: 本学における障がい学生支援システム
 と支援の実際
- 4) 内容: ①講師: 倉家祥子氏(大阪市立大学大
 学運営本部学生支援課担当係長)
 ②質疑応答
- 5) 本学の新型コロナウイルス感染症への対応を
 勘案し、中止とした。

2. 授業評価アンケート

- 1) 実施日時: 全学の提示時期
- 2) 実施科目: すべての科目
- 3) アンケート項目: 期末アンケート(全学授業
 評価に準じる)、中間アンケート(自由記述)
- 4) 対象者: 受講学生全員
- 5) アンケート結果のフィードバック方法: ポー
 タルサイトに掲載(期末アンケート)

3. 学生に対する学習相談

休学中の学生等については教務委員が直接面接
 し、学生の状況を把握した。

【生活科学部・生活科学研究科】

1. 学部FD研修会

・令和元年度生活科学研究科FD研修会

実施日時: 2020年2月18日(火) 14時00分 ~ 14時
 45分

講師: 平治彦(日本データパシフィック株式会社)

場所: 生活科学部大会議室

題目: WebClassの使い方

参加人数: 43名

2. 授業評価アンケート

(1) 全学授業評価アンケート

実施日時: 試験前の2週間

実施科目: すべての科目

アンケート項目：全学授業評価アンケート実施手順を参照

対象者：受講学生全員

アンケート結果のフィードバック方法：ポータルサイトに掲載

3. 各種会議での取り組み

- (1) 各学科とも学科会議中、FD事項を独立させ、FD事項をすべての教員にフィードバックしている。
- (2) 学部教務委員会・院教務委員会でもFD事項を別途設けて、情報集約に努めている。

4. 各学科独自の取り組み

(1) 食品栄養科学科

1) 月例FD会議の実施

毎月の学科会議内にFD会議の時間を設け、授業内で生じている問題や学生についての情報共有に努めた。具体的には、4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、8月21日、10月16日、11月20日、12月18日、1月22日、2月19日、3月10日に開催した。

2) 初年次教育への取り組み

昨年度（2018年度）に続き、1年前期の食品栄養科学概論に導入した初年次教育を実施した。食品栄養科学における様々な課題や管理栄養士としてのあり方をテーマとして、グループ討議、レポート作成、プレゼンテーションを実施する能力を習得することを目指す内容とした。レポート課題についてはルーブリック評価を導入した。事前にルーブリックを渡してあるが、レポートの形式を理解せずに提出しているものもあり、作成方法については指導方法に改善の余地があると考え検討中である。

3) 卒論の指導と審査

主査とアドバイザー教員による複数指導体制を整えている。また、卒論発表会には原則、

全教員が出席し、各学生との質疑応答を行った。発表会後に会議を行い、合否判定を行った。学部2年生については、およそ半年後の卒論配属先を決める参考とするためもあって、卒論発表会への参加を呼び掛けているが今年度は例年になく参加者が少なかった。国家試験の繰り上げにより発表会が昨年より早く、学部の定期試験時期と重なっているために試験勉強を優先させたとの回答が学生からあった。卒論発表会への参加を授業の一環として義務付けるべきか、学科のFD会議で検討したが該当させる授業科目が2年生にはなく、結論は出ていない。

(2) 居住環境学科

1) 月例FD会議の実施（月1回）

日時（参加教員数）：4/23（13名）、5/28（14名）、6/25（13名）、7/23（14名）、8/28（15名）、9/24（12名）、10/29（13名）、11/26（14名）、12/24（13名）、1/28（15名）、2/10（14名）。

内容：学科専任教員参加のもと、授業PDCA、科目ごとの課題の確認と改善、教育システムの点検、学生の学習状況の確認等について月例で行い、FD情報の共有に努めた。

- ・ 授業PDCA：新任の先生を中心に、授業PDCAの内容について共有。5月「都市計画」（中野先生）、6月「居住企画・経営論」瀧澤先生、7月「構造力学」「設計製図Ⅲ」岡本先生。議題：授業アンケートへの対応や配布物とスライドの配分について、座学と演習科目の連携についてなど。
- ・ 学生の学習状況の確認：学生支援が必要な学生についての共有（毎月）。欠席がちな学生の状況の共有（毎月）。ゼミ配属の状況について共有（6月）。インターンシップによる欠席についてと授業優先への呼びかけ（7月）
- ・ その他：新入生アンケート結果の共有（4月）。OCU指標についての情報の共有（5月・6月）

- 製図室の時間外使用について改善。製図室のプリンターの使い方、ルールについて改善。
- インターンシップ報告会(9月)、芽流展(2月)の開催についての情報共有。
- 2) 居住環境デザインフォーラムの開催(4/19、4/20)
- 4年間の設計製図教育および卒業設計・卒業研究を概観できる場を設けた。記念講演、各課題優秀作の発表・模型展示、優秀卒論のパネル展示、作品集の制作・配布、OBOG座談会を実施。
- 同日に行った非常勤講師のアンケート結果を共有した。
- 3) 卒論、卒計の指導と審査
- 主査副査による複数指導、類似分野の合同ゼミ(年間4回)での発表、学科の中間発表会、最終発表会後には、主査が修正指示書を作成し指示を与え、卒論達成度評価シートに基づき、審査会を主査・副査で行い、学科会議で合否判定をおこなった。
- 次年度に向けて、共同指導体制の見直しを検討し、次年度は合同ゼミおよび中間発表会の開催時期を早めること、合同ゼミの回数を減らして内容を充実させることを決定した。
- 4) その他
- 教員2人一組での担任制(担任企画)、オフィスアワー等の教育支援活動を継続
- (3) 人間福祉学科
- 1) 人間福祉学科FD会議
- 毎月、学科の全教員が参加する講座会議において、FD会議の時間を設けて、授業内で生じている問題や学生についての情報共有に努めた。具体的には、今年度は、4月16日、5月21日、6月18日、7月16日、8月20日、9月10日、10月15日、11月19日、12月17日、1月21日、2月18日、3月10日に開催した。
- 2) 総合福祉科学コースFD研修会
- 総合福祉科学コースのコース会議においても、数回、FD研修会を開催して、特定のテーマについて議論を行った。各回のテーマは以下の通りである。
- 4月23日：新大学設置の際の大学院カリキュラムの再編成
- 5月28日：社会人Bと推薦入試を利用して入学した修了生についての振り返り
- 6月25日：新大学における総合福祉科学コースの教育カリキュラムのありかた
- 7月23日：総合福祉科学コースの教育カリキュラムの特徴について
- 3) 「人間福祉学概論」における取り組み
- 2017年度までは、学科全教員によるオムニバスの講義形式をとっていたが、2018年度からは、演習形式で7人前後の新入生を履修者とする少人数教育によって、大学生としてのレポートの書きかた、プレゼンテーションの書きかたについて学ぶという方式の初年次教育を開始し、それ以降、本年度まで継続している。
- 4) 合同オフィスアワーの開催
- 国家資格取得(社会福祉士・公認心理師)、進学/就職の情報など、是非この機会に教員に聞いてみたいことを聞く機会、教員を身近に感じられる機会として、主に1、2回生を対象に、合同オフィスアワーを1月15日、1月22日に開催した。
- 【都市経営研究科】**
1. FD関係研究会等
- (1) 2019年度FD研修会
- 1) 実施日時 7月30日(火)15:30~17:30頃
- 2) 場所 梅田サテライト 101教室
- 3) 参加人数:11名
- 4) 内容

- ①「勤怠管理について」(法人事務局法人管理部人事課)
- ②「外部資金獲得のための取り組み」(報告者 遠藤尚秀教授)
- ③「研究倫理—研究者はどうすべきか」(報告者 服部俊子准教授)
- (2) 第1回ミニFD研修会
- 1) 実施日時 9月18日(火) 15:30～16:30
- 2) 場所 田中記念館2階会議室
- 3) 参加人数:10名
- 4) 内容
「研究倫理体制についての意見募集」(報告者 服部俊子准教授)
- (3) 第2回ミニFD研修会
- 1) 実施日時 10月15日(火) 15:30～16:30
- 2) 場所 田中記念館2階会議室
- 3) 参加人数:11名
- 4) テーマ
- ①「新大学について」(報告者 新藤晴臣教授)
- ②「教育方法について」(報告者 遠藤尚秀教授)
2. 授業評価アンケート
- 1) 実施日時:前期ならびに後期の授業最終週
- 2) 実施科目:講義科目すべて
- 3) アンケート項目:講義内容の理解度、教員の講義に対する熱意、説明などに対する評価、要望等
- 4) 対象者:履修生全員
- 5) アンケート結果のフィードバック方法など:冊子体の形で作成し、閲覧に供する。
- 【都市健康・スポーツ研究センター】**
1. FD研修会
- (1) 2019年度 健康・スポーツ科学科目実習担当教員におけるFD研修(前期)
- 1) 日時:2019年4月11日(木)
2019年4月16日(火)
- 2) 場所:第2体育館管理室
- 3) 内容
- ①ディプロマポリシーにおける全学共通教育科目「健康・スポーツ科学」の位置づけについて
- ②Web履修の修正登録について
- ③成績評価の異議申し立てについて
- ④保有個人情報の学外持ち出しについて
- ⑤履修の事前抽選について
- ⑥緊急連絡網、授業中に発生した障害事故への対応について
- ⑦傷害保険について
- ⑧授業施設AED設置場所について
- ⑨WebClassおよび教育実践事例WEBデータベースについて
- ⑩意見交換
- 4) 参加人数:19名(4月11日:10名、4月16日:9名)
- (2) 2019年度 健康・スポーツ科学科目実習担当教員におけるFD研修(後期)
- 1) 日時:2019年10月1日(火)
2019年10月3日(木)
- 2) 場所:第2体育館管理室
- 3) 内容
- ①ディプロマポリシーにおける全学共通教育科目「健康・スポーツ科学」の位置づけについて
- ②Web履修の修正登録について
- ③成績評価の異議申し立てについて
- ④保有個人情報の学外持ち出しについて
- ⑤履修の事前抽選について
- ⑥緊急連絡網、授業中に発生した障害事故への対応について
- ⑦傷害保険について
- ⑧授業施設AED設置場所について
- ⑨WebClassおよび教育実践事例WEBデータベースについて
- ⑩意見交換

- 4) 参加人数：17名（10月1日：8名、10月3日：9名）

(3) 都市健康・スポーツ研究センター FD研修会

- 1) 日時：2020年2月14日（金）
 2) 場所：大阪市立大学 健康科学イノベーションセンター
 3) 内容
 「川崎福祉医療大学における健康・スポーツ教育の取り組み」
 講師 松生 香里 氏（川崎医療福祉大学 医療技術学部健康体育学科 准教授）
 全学共通教育科目としての健康・スポーツ科目の取り組みについて、川崎医療福祉大学ならではの取り組みなど、教育の実例を交えて紹介した。
 4) 参加人数：9名

【英語教育開発センター】

1. FD関係研修会等

(1) Workshop for WebClass

- 1) 日時 2019年9月25日、30日、各日ともに13：00-15：00
 2) 場所 外国語特別演習室1
 3) 事項 全学に導入されたLMS、WebClass上の1年生の共通英語に特化したFE Team Siteのシステムについて、科目担当者向けに、開発元の日本データ・パシフィック社の担当者と英語教育開発センターの教員によるPCを用いたハンズオン・ワークショップを実施した。
 4) 内容
 ①WebClass、FE Team Siteの運用目的
 ②FE Team Siteの運用方法の説明と使い方の実践
 5) 参加人数 25日：14名（非常勤教員含む）、30日：14名（非常勤教員含む）

(2) 説明会、意見交換会

1) SharePoint使い方説明会

- ・日時 2019年4月22日、24日
 ・場所 講師控室（全学共通教育棟2階）
 ・内容：センター教員が、質問に応じて、ログインやブログ書き込みの方法などを説明

2) SharePoint意見交換会

- ・日時 2019年5月20日、22日
 ・場所 Global Village（全学共通教育棟1階）
 ・内容：新カリキュラム1年担当のネイティブ教員対象に、センター教員がSharePointでの不具合に関するヒアリングおよび意見交換を行う。

3) SEカリキュラム説明会

- ・日時 2020年1月21日、23日
 ・場所 全学共通教育棟2階会議室
 ・内容：新カリキュラム2年担当の日本人教員対象に、センター教員が新カリキュラムの概要を説明

4) FD関係会議（専任会議）

- ・日時 2019年4月より2020年3月までにかけて約60回
 ・場所 英語教育開発センター会議室
 ・事項 共通教育に新設する科目の内容および新設した科目の運用改善について、本センター専任・特任教員による会議を重ねた。
 ・内容
 ① 2020年度新設科目Sophomore English (SE) の具体的な到達目標の精査
 ② SEにおけるreading教材とsummary writingの手引き作成の検討
 ③ 2019年度新設科目Freshman English (FE) の運用と改善

2. 授業評価アンケート

- ① FEで実施している学生対象の毎回の授業後の振り返りシート

- ② FEでユニット終了ごとに教員に実施している振り返りシート
- ③ FE履修者対象の「振り返りシートについてのアンケート」
(前期Versant受験時2019/07/01—2019/07/19に実施、回答数1245)
- ④ FE履修者対象の「振り返りシートについてのアンケート」
(後期Versant受験時2020/01/06—2020/01/28に実施、回答数1042)
- ⑤ FEII履修者対象の「英語Reading能力に関するオンライン調査」
(2019/07/24, 31, 08/07のいずれかのFE II授業時に実施、回答数575)

員および特任研究員を含む。)による会議を重ねた。

4) 内容

- ① 人権副専攻の設置手続き
 - ② 人権副専攻のコア科目となる「人権問題研究演習」を先行開講しており、その運営について検討を重ねる
 - ③ 大学院共通教育に開講する「人権問題論」について、その目的や内容について
- 5) 専任教員（特任教員も含む）6名
- 6) 来年度からの副専攻実施に向けて具体的な課題を検討することができ、カリキュラムの具体化が進んだ。

(3) 学内人権意識調査報告書作成会議

- 1) 日時 2019年4月より2019年12月までにかけて約2回
- 2) 場所 人権問題研究センターにて
- 3) 内容 学内の教職員学生院生を対象に2016年および2017年に実施した人権意識アンケート調査についての報告書作成のための会議
- 4) 専任教員4名（特任教員を含む）
- 5) 報告書の文言や分析について、じっくり検討することにより、大阪市立大学における人権状況の理解を深めることができた。

【人権問題研究センター】

1. FD関係研修会等

(1) 公開研究会

- 1) 日時 2019/05/22
- 2) 場所 田中記念館2階 会議室
- 3) 事項 サロンde人権149回
- 4) 内容
古久保 さくら（人権問題研究センター准教授）による発表と意見交換
大学のハラスメント対応改善のために - 大阪市立大学調査2016-2017結果から考える
<https://www.rchr.osaka-cu.ac.jp/workshop/>
- 5) 10名程度（センター専任研究員・兼任研究員など）
- 6) 専門的対応ができる部署の早急な設置が必要であるという意見が多数出た。

(2) 専任会議

- 1) 日時 2019年4月より2020年3月までにかけて約30回
- 2) 場所 人権問題研究センターまたは梅田サテライトにて
- 3) 事項 共通教育に新設する科目および人権副専攻などについて、本センター専任（特任教